

## 鎌倉時代の学習（2時間扱い）

### (1) 学習のねらい

身近な地域の鎌倉時代の史跡を知り、当時の人々の生活を考える活動を通して、地域への関心を高め、地域の具体的な事柄との関わりの中で日本の歴史を理解する。

さいたま市に領地のあった幕府の御家人「足立遠元」を取り上げ、数々の資料を読み解きながら鎌倉時代の武士の様子をさぐる。

「吾妻鏡」など当時を記した文献にふれることで、様々な角度から歴史をとらえることができる。

### (2) 展開

	学習活動・学習内容	・指導上の留意点	評価	資料
導入	<p>&lt; 第1時 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「鎌倉時代」と聞いて思いつくことを既得の知識を使い、発表し合う。</li> <li>発 『身近にある鎌倉時代を連想させるものは?』 知っていることを発表する。</li> <li>・「北区鎌倉街道、見沼区鎌倉公園、与野本町通り」の映像を見て、さいたま市にも鎌倉街道と呼ばれている場所があることを知る。</li> <li>・さいたま市の地図で出てきた地名を確認する。</li> <li>・年表で鎌倉時代の流れを確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの生徒にテンポ良く発表させる。</li> <li>・既得の知識が正しいかどうか、さいたま市の資料を中心に使って、検証する授業を展開する。</li> <li>・自分の身近に鎌倉時代に関連するものがあることを知ること、鎌倉時代に興味を持たせる。</li> </ul>		<p>【地図】さいたま市</p> <p>【映像】さいたま市の鎌倉関連史跡</p>
展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>鎌倉武士とは！</b> ~ 御家人、足立遠元から鎌倉武士の様子をさぐる！ ~</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・足立遠元（一族）に関するロールプレイを行う。</li> </ul> <p>&lt; 登場人物 &gt;</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>遠元、源頼朝、北条政子、北条泰時、孫の遠政、ナレーター</p> </div> <p>&lt; 内容 &gt;</p> <div style="border: 2px dashed black; padding: 5px;"> <p>足立氏...もともと足立郡の支配勢力、遠元...平治の乱で活躍するが敗北 → 平氏に従う → 1180年10月、頼朝のもとにかけつける → 本領安堵を受ける → 公文所寄人として活躍 → 孫の遠政、承久の乱の勲功により新補地頭として丹波国佐治荘に赴く → 明智光秀に攻められ、降伏するまで繁栄 → 現在の丹波市青垣地区には足立姓が非常に多い</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表の生徒が原稿を作成し、事前に練習をくり返す。聞き手にわかりやすい劇になるよう工夫させる。</li> </ul>		<p>ロールプレイ原稿</p> <p>小道具</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロールプレイを見て、わかったことをノートに書き、質疑応答を行う。 → 本領安堵、新恩給与など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・御恩と奉公の関係を理解させる。</li> <li>発表を聞き、わかったこと</li> </ul>		

<p>まとめ</p>	<p>【課題設定】『ロールプレイを見て、鎌倉武士（御家人）に関する課題を作ろう。』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各自考え、ノートに書く。</li> <li>・課題について班で深め、発表する。</li> </ul> <p>・このロールプレイのもとになった鎌倉時代の史料を読む。→ 『吾妻鏡を読んでみよう！』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロールプレイの内容に即した「条」を読んでみる。「(例) 治承4年10月2日条、8日条」</li> <li>・わかる漢字に線を引きながら、内容をとらえるようにし、どんな内容なのか予想をノートに書く。</li> <li>・教師主導のもと全員で読んでいき、読み下し、内容を一緒に確認する。</li> </ul> <p>・ロールプレイをふまえ、鎌倉御家人の御恩と奉公について、図を使い説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習でわかったことを自分の言葉でまとめる。</li> </ul>	<p>を自分の言葉でまとめ、さらに学習を深めるための疑問を持つことができたか。</p> <p>(理解・技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の時代でも行っているように、自分が疑問に思ったこと、調べてみたいことから課題を設定する。</li> <li>・吾妻鏡は、大変難しいものであるが、読もうとする姿勢が重要であることを伝える。</li> <li>・この時代の史料としては、他に「愚管抄」や「玉葉」があることにふれる。</li> <li>・御恩には、本領安堵と新恩給与、奉公には、軍役負担、内裏や院、寺社の修造用途などがあることを説明する。</li> </ul>	<p>史料 吾妻鏡</p> <p>教科書 資料集</p>
<p>導入</p>	<p>&lt; 第2時 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の復習を5問クイズで行う。</li> <li>・本時のテーマ、キーワードを全員で復唱し、出てくる地名を地図で確認する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>本時のテーマ 『鎌倉武士の生活の様子を知ろう！』</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時で各班が作った「課題」をふまえて、授業を展開する。</li> </ul>	<p>【地図】 さいたま市</p>
<p>展開</p>	<p>【てだて1】「足立遠元などの御家人（武士）はどんな館（所）に住んでいたのか？ 立地条件は？ そこからわかることを考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・てだて1の予想を考える。</li> <li>・前時の復習を兼ね、足立遠元の館であったとされる場所（植田谷本）の現在の映像を見る。</li> <li>・教師の発問に答えながら、また植田谷本周辺の地図で確認しながら、具体的に「館」の立地条件を考えていく。</li> </ul> <p>【開発領主としての諸条件 → 交易や 馬、矢、鎧兜の入手経路のため... 街道、河川の近く 市場を開く 寺院、神社を持つ など】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さらに、一ノ谷の合戦で活躍した熊谷氏の「熊谷館」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予想をたて、それを検証する授業を行う。</li> <li>・積極的に発言になるよう、発問に工夫を加える。</li> <li>・鎌倉時代の武士（領主）は、一所懸命とともに、地域交通、流通を牛耳っていた総合商社的な存在であったことを資料をもとに理解させる。</li> <li>・学校のすぐ近くにある、与野の落合陣屋の映像を見て、立</li> </ul>	<p>資料 熊谷館</p> <p>【映像】 落合陣屋</p>

<p>ま と め</p>	<p>を資料で確認し、立地条件の理解を深める。</p> <p>【てだて2】「武士の館の復元遺跡、模型、絵巻物から具体的に館や人々の生活の様子を知ろう！～那珂湊、武田氏館より～」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>映像や資料を見ながら、武士の館、生活の様子について、わかったこと・疑問をノートに書き、班で話し合う。</li> </ul> <p>(例)堀、河川につながる、竹</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各班からの発表で、意見を深め合う。</li> <li>教師主導で一つ一つ具体的に確認し、理解を深める。</li> </ul> <p>【てだて3】男衾三郎絵詞から考える！「武芸もののふの道とは？」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>絵巻物を見ながら、武士がどんなことをしているか、わかることをノートに書き、発表する。</li> <li>具体的に「流鏝馬の神事」(毛呂山の神社)を映像で流し、理解を深める。</li> </ul> <p>・「鎌倉武士とは！」この答えとなるキャッチフレーズを一言で表す。</p> <p>・「鎌倉武士(御家人)はどのような生活をしていたのか？」に対する答えを、2時間学んだことをふまえ、学習のまとめカードに書き、提出する。</p> <p>次回、全員分のカードをプリントにのせ、それを見ながら考察する。</p>	<p>地条件の確認をさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>武田氏館は、発掘調査をもとに復元したことを伝える。</li> <li>模型は、飯能加治氏館跡を、絵巻物は、一遍上人絵伝・合戦絵巻(武士の世界)を使う。</li> <li>出てきた地名は、地図で確認させる。</li> </ul> <p>・武芸が平安～鎌倉初期には、各家ごとの秘芸として伝わっていたが、鎌倉幕府が誰でも習得できるようにと、「公」のものとして確立していったことを理解させる。</p> <p>学習したことをきちんとふまえ、理路整然と自分の考えを書くことができたか。</p> <p>(思考・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クラスメイトの意見を知ることで、自分の文章表現力を振り返ることができ、また、思考力・ものの考え方を高めることができる。</li> </ul>	<p>【映像】 武田氏館</p> <p>【地図】 関東地方</p> <p>模型 絵巻物</p> <p>男衾三郎絵詞</p> <p>【映像】 流鏝馬</p> <p>学習の まとめ カード</p>
----------------------	---	---	--

## 資料

(3)訪問先及び資料の入手先 足立遠元館跡(植田谷本) さいたま市の鎌倉街道、落合陣屋(中央区)、丹波の足立遠政関係史跡(妙法寺、青垣中学校など)、埼玉大学清水亮研究室、武田氏館(那珂)、熊谷氏館跡、嵐山史跡の博物館、出雲伊波比神社(毛呂山)

### 足立遠元館跡



今は  
青垣中学校  
になっている



丹波 妙法寺にある  
足立氏系譜

### 丹波の足立遠政館跡

### さいたま市の鎌倉街道



与野本町通り



御蔵  
鎌倉  
公園



奈良町の  
鎌倉街道